



令和5年度始業式（4月10日）

年度初めの校長先生のお話



4月から伊豆伊東高校となり、新たなスタートを切りました。また、校歌も新しくなりました。本校の校歌を、生徒一人一人が大事にして欲しいと思いを伝えました。また本校は、今まさに変化の渦の真っ只中にあること。そこで、3つのCHについてお話しされました。3つのCHとは、変化（change）、好機（chance）、挑戦（challenge）で、大変だなと思っている時こそチャンスであると、今まさにチャンスなのではないかとお話になりました。

また校訓の「真理を尊ぶ」「価値を生み出す」「他者を支える」について説明され、生徒たちへの力強いメッセージを贈りました。

＜令和5年度 伊豆伊東高校定時制職員＞

校長 池田 将章 *	教頭 瀧口 崇 *	事務長 渡邊 智 *
------------	-----------	------------

分掌 ◎は課長

教務課	◎濱田 智大(数)、野島 孝良(英) *、村田 翔(地公)、原 裕太(国語)
生徒課	◎三浦 安浩(理)、村杉 陽一(商)、林 優吾(保体)、湯山 純子(養護) *
事務	青木 南夏(主事) *

＜非常勤講師＞

- 荒井アジア（保体）
- 藤原尚子（音楽）
- 望月貴子（美術）*
- 田神嘉子（家庭）

*印は、新任の先生です。

＜HR担任・生徒数・部活動入部状況＞ ※生徒数は、5月1日現在

	正担任	副担任	生徒数			部活動	合計
			男子	女子	合計		
1年	三浦 安浩	野島 孝良	12	4	16	バドミントン	12
2年	林 優吾	村杉 陽一	7	2	9	卓球	1
3年	原 裕太	湯山 純子	3	2	5	パソコン	11
4年	村田 翔	濱田 智大	7	1	8	美術	9
			29	9	38	バンド	5
						合計	38

令和5年度新任式（4月10日）



赴任された先生方から、抱負と熱いメッセージが送られました。生徒の皆さんと一緒に、伊豆伊東高校定時制を盛り上げていこうという気持ちが伝わるものでした。生徒の皆さんも、新しく赴任した先生方に、積極的に声をかけてみてください。きっと新しい世界が広がります。

★★ちょっと一息…①★★

～皆さん校歌、覚えていますか？歌えますか？～

【校歌】

光る海、光る山

作詞 水沢 なお
作曲 杉浦 邦弘

あれは 光る海だ

透明な糸を編んで 夢が満ちてゆく

やわらかく呼吸する 大室のやまなみ

紺碧の空 泳ぐ惑星 砂を撫でる手のひら

すべてを反射する水になりたい

光りたい 走り出す夕風のなか

じぶんだけの羽を広げて 前へ

あれは 光る山だ

紺碧の糸を紡いで 希望は芽吹いてる

永遠にたゆたう オレンジの波打ち際

ふくらむカーテン 踊る葉脈 蝶が飛び立つ背中

すべてと生きる木々になりたい

光りたい 青が射す水面のうえ

じぶんのかたちを抱いて 前へ

令和5年度 入学式・オリエンテーション（4月11日）



令和5年度 静岡県立伊豆伊東高等学校
入学式



校長先生は式辞で「新たな校訓が、3校の伝統や意思を引き継ぎ、さらなる未来へと継承され、有為な人材の育成を目指し、伊豆伊東高校の躍進だけでなく、伊豆地域全体の活性化に資することを祈っている」こと、また、定時制教育振興会の石井会長は、「行事や部活動などの学校生活で絆をつくり、4年間を過ごしてほしい」と祝辞を贈りました。



対面式（4月18日）

2～4年生が新入生を迎え入れる会です。



生徒会が主催して、対面式が行われました。1年生は、はつらつと自己紹介をし、定時制で頑張りたいことなどを話しました。

また、部活動紹介なども行われ、学校生活について説明を受けました。

キャリア座談会（5月15日：1年、6月20日：4年）



5月には、1年生に向けて、伊東商工会議所青年部気鋭の会、会長の佐藤保志様から、お話をいただきました。佐藤様は、ジャンーの法則を紹介し、「20歳までに何をすることが大切である」と説明していただきました。また、6月には、4年生に向けて、伊東商工会議所青年部気鋭の会、佐藤尚宏様から、社会に出る心構えを、座談会形式でフランクにお話ししていただきました。

★★ちょっと一息…②★★

～校歌を作詞した、水沢なおさんの思い①～

伊東の海と山をみたとき、自分の存在が海と山と溶け合うような、一体となるような感覚を受けました。その透き通るような感覚を題材に作詞を進めました。伊東の海と山のきらめきや、伊東を流れる時間のまろやかさ、学生や学校のみなさまのあたたかさを表現したいと思ったとき、光、という言葉がぴったりだと感じ、タイトルや歌詞の中でも用いました。

進路ガイダンス（6月13日）



最初に全体に対して、進路に対する心構え等の説明を受けた後、自分の興味がある分野に対しての説明を受けるとともに、実習も行いました。

球技大会（6月30日） ドッチボール チーム戦





今年の球技大会は、ドッチボールの団体戦を行いました。3チームのリーグ戦を2回行い、上位2チームによる決勝戦を行いました。チームは、学年の枠を取り払い、1年生から4年生までの混合で編成されました。どのチームも協力し合いながら、勝利を目指して、頑張りました。熱いプレーの続出で、会場全体が盛り上がりました。最後に集合写真を撮り、皆の健闘を笑顔で称えあいました。



★★ちょっと一息…③★★

～校歌を作詞した、水沢なおさんの思い②～

また、一番二番ともに、糸という言葉を使用しました。“いとう”から“いと”という言葉を連想し、糸と糸が新しい結びつきをうみだし、人と人、人と自然がつながっていくイメージを描きました。

交通安全教室・二輪車グッドマナー講習会(7月18日)



原付登校をしている生徒は伊東自動車学校で二輪車グッドマナー講習会を受け、その他の生徒は学校に伊東警察署交通課の方と交通安全指導員の方がみえて、交通安全教室を行いました。

四輪、原付、歩行者等、交通手段は別にして、交通ルールを守ることはもちろん、危険を察知して行動することが命を守るうえで大切です。

薬学講座 (7月24日)



静岡ダルクから3名の講師をお招きして、覚せい剤やシンナーなどの薬物についてのお話をいただきました。実体験に基づくお話をしてくださり、改めて薬物の怖さを実感するとともに、依存症に対する理解を深める必要性を感じたのではないのでしょうか。この講演の内容を忘れることなく、「誘惑は身近な人間から。断る勇気。逃げる勇気。」を忘れずにいてください。最後に、学校薬剤師の鈴木様から、薬学講座の公表をいただき、理解を深めました。

校内生活体験発表会（7月21日）

1年	田原 友絆	定時制とバイトを通して学んだこと
	塩地 柊	これからの自分
2年	山田 遥人	僕の理想とする職人像
3年	飯泉 翔太	天穂
	宮下 若菜	未来の見据え方
4年	藤牧 晃太	これまでの高校生活で気づけた大切なこと

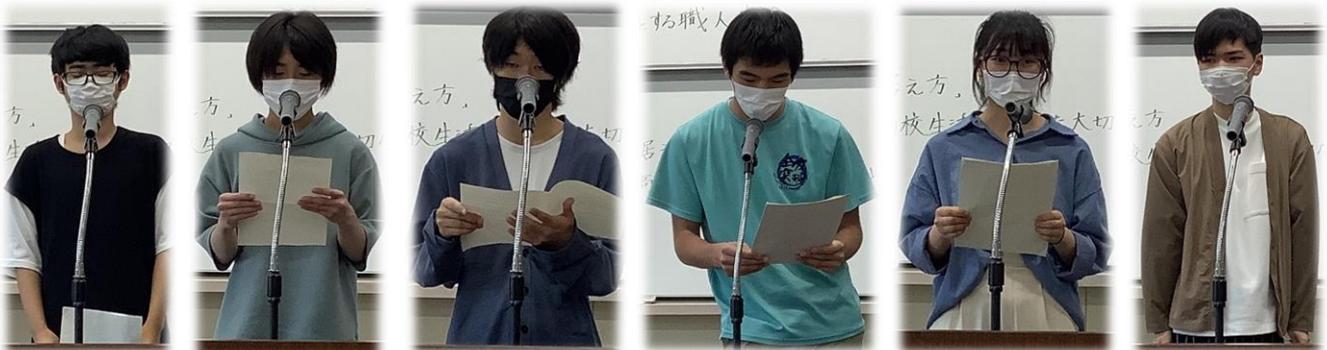
[最優秀賞]

3年 宮下 若菜

[優秀賞]

4年 藤牧 晃太

クラス代表の6名の生徒による校内生活体験発表大会が行われました。全員、今までの自分を見つめなおし、自分の言葉で立派に発表することができました。宮下さんと藤牧さんは、9月6日（火）に三島長陵高校で行われる東部生活体験発表大会に出場します。東部大会の入賞者5名は、10月1日（日）にアイセル 21 で行われる県生活体験発表大会への出場権を獲得します。宮下さんと藤牧さんには、本校の代表として、さらに磨きをかけた立派な発表を期待しています。



★★ちょっと一息…④★★

～校歌を作詞した、水沢なおさんの思い③～

後半の行は、学生の皆様へのメッセージです。高校生活は、自分とはなにか？ということを見つめ続ける3年間だと感じています。新しい目標や夢を探しながら、すでに一人一人にある自分らしさを大切にしてほしいという願いを込めています。

この歌詞が、少しでもみなさまの背中を押すことができれば幸いです。

終業式（7月25日）



全商簿記実務検定 3 級合格：4 年 藤牧晃太



校内生活体験発表
最優秀賞：3 年 宮下若菜 優秀賞：4 年 藤牧晃太



球技大会：優勝 B チーム

終業式に先立ち、表彰を行いました。まず、全国商業高等学校協会主催簿記実務検定 3 級に合格した 4 年生の藤牧さん、校内生活体験発表で最優秀賞の 3 年生の宮下さん、優秀賞の 4 年生の藤牧さん、そして最後に、球技大会で優勝した B チームを代表して、4 年生の山本さんがそれぞれ賞状を受け取りました。皆さん本当によく頑張りました。

終業式の校長先生のお話は、校訓の「真理を尊ぶ」から、わからないことをわかるようにすること、できないことをできるようにすることが大切であり、そのことがその人の人生を豊かにすることを説かれました。また、自分か何をやりたいかわからなく、不安に思うときは、多くの人に聞いてみることを。人との対話、本との対話、映画との対話、様々な対話が大切だとお話しました。



★★★★★★★ 公的機関の相談窓口 ★★★★★★★



まもろうよ ところ

困っていること、悩んでいることがあったら、
電話や SNS で相談できる窓口があります。



厚生労働省の「まもろうよ ところ」というページにいろいろな相談窓口が紹介されています。



じかん こども
24時間子供SOSダイヤル (通話料無料)

つわりようむりよう
なやみいおう

0120-0-78310

さい
18歳以下のみなさんへ

なや
悩みを相談できる窓口をご紹介します。

探してみる





1 学期の振り返りと夏休みの生活について

伊豆伊東高校が4月に開校し、初の入学生（現1年生）を迎え、スタートを切りました。その記念すべき年に、本校に赴任することができ、光栄に思っています。一日一日を大切に、伊豆伊東高校の新しい歴史を紡いでいきましょう。

さて、残念な出来事が一つあります。それは、遠足の延期です。遠足は、伊豆伊東高校になって、初めて行う大きな行事の予定でした。学年に縛られず、生徒の皆さんの絆を深めることができたことでしょう。その意味で大変残念でした。しかし嬉しいこともありました。遠足が中止となった日の午前授業の出席率、急な決定であったにもかかわらず、とても高かったこと。そして球技大会、生徒の皆さんがドッチボールを最後まで真剣に楽しんでくれたこと。最後にみんなで撮った写真は忘れることはできません。皆さん、伊豆伊東高校の新しい歴史、しっかり紡いでますね。

この夏休み安全に過ごし、皆元気に2学期に会いましょう。（教頭）

夏休みの定時制開校時間

7月26日(水)～8月4日(金)→ 10:00～18:30

8月7日(月)～8月28日(月)→ 8:20～16:50

定時制職員室への電話は上記の時間帯にお願いします。

電話 0557-44-0020

※ 事務室への電話は次の時間帯にお願いします。

平日 8:20～16:50 電話 0557-44-1111

2 学期の主な日程

2 学期始業式・防災訓練	8月29日(火)
面接週間	8月30日(水)～9月5日(火)
東部生活体験発表大会	9月6日(水) 三島長陵高校
総合コンクール(漢字)	9月15日(金)
新体力テスト	9月22日(金)
生徒会役員選挙	9月26日(火)
生徒総会	10月10日(火)
中間テスト	10月18日(水)～20日(金)
保育実習・防災講座	10月27日(金)
芸術鑑賞	11月7日(火)
総合コンクール(化学)	11月10日(金)
修学旅行(3年)	11月15日(水)～17日(金)
生徒会行事	11月28日(火)
期末テスト	12月13日(水)～15日(金)
健康講座	12月20日(水)
心の教育講演会	12月21日(木)
終業式	12月22日(金)

※諸事情により、変更する場合があります。

(遠足は、10月6日(金)の予定です)

記事内容等及び定時制について、御意見、御要望等は
担当(教頭)までお知らせください。

担当 教頭 瀧口 崇

電話 0557-44-0020 (定時制職員室)